

北海道の要請・措置

札幌市の取組

春の感染拡大防止に向けた道民の皆様へのお願い
(4/18～5/26)

- 3つの行動の実践
 - ① 普段から、三密回避、人との距離確保、マスク着用、手指消毒、換気の徹底
 - ② 飲食では、短時間、深酒をせず、大声を出さず、会話の時はマスクを着用
 - ③ 感染に不安を感じる時は、ワクチン接種の有無にかかわらず検査を受検
- 飲食店等について
 - 感染防止対策チェックリスト項目遵守
- 学校教育活動等における感染防止対策の徹底
- 保育所・高齢者施設等で職員の体調管理を徹底、希望する職員のワクチン3回目接種等が進むよう配慮
- イベント開催について
 - 人数上限：5,000人以下または収容定員50%
 - 収容率：大声有50%・大声無100%以内
 - ※感染防止安全計画を策定する場合
 - 人数上限：収容定員まで、収容率：100%以内

市長からの呼び掛け(4/18以降)
市長記者会見(4回)、市長からのメッセージ動画をSNS、YouTubeにて配信

- 春の感染拡大防止に向けた道民の皆様へのお願いについてチ・カ・ホ（北2条交差点広場、北3条交差点広場、北大通交差点広場）などの大型ビジョン等で啓発（4/18～5/9）
- 春の感染拡大防止に向けた道民の皆様へのお願いに伴い、経済団体等へ感染状況を情報提供の上、感染防止対策の徹底について市内事業者への周知を要請（4/18）
- 集団接種会場「中央区民センター」にて予約なし接種を開始（4/19～6/19）
- ワクチン接種について大型ビジョンで啓発（4/19～）
- 集団接種会場「札幌市医師会館、各区民センター、札幌サンプラザ」において、企業や大学等を対象とした団体接種の申込受付を開始（4/19～6/30）
- 集団接種会場「札幌サンプラザ」にて接種券なし接種を開始（4/21～5/13）、「北区民センター」にて予約なし接種を開始（4/21～6/19）
- 花見期間中、円山公園の火気使用エリア設定中止及び開花エリアでのシートを広げての飲食・宴会自粛要請（4/23～5/8）
- 平岡公園の梅まつり中止及び宴会自粛要請（4/25～5/22）
- 陽性となった市民が、自ら症状等を入力することで、保健所からの連絡を待つことなく、すみやかに療養判定ができる「療養判定サイト」を開設（4/25～）
- 経口治療薬の対応薬局を拡充（市内327か所⇒345か所）（4/27～）
- 検査キットの写真、本人情報や健康状態等、登録された情報をもとに、電子メールで療養方法等を通知する「陽性者登録センター」を開設（5/1～）
- 体調面に不安を感じる自宅療養者の健康相談等に対応できる電話相談窓口「陽性者サポートセンター」を開設（5/1～）
- 市内重点医療機関、発熱外来に対して、医療従事者を4回目接種の対象者とするについて緊急アンケートを実施（5/9～5/11）
- 「看護の日」における医療従事者等のエッセンシャルワーカーへの感謝と応援の啓発として、市内各所におけるブルーライトアップを実施（5/12）
- 北海道と共同で地下鉄中吊りにワクチン接種の啓発広告を掲出（5/13～6/30）
- 入院受入医療機関における医療従事者の確保状況等に係る実態アンケートを実施（5/17～5/19）
- 集団接種会場「区民センター」にて予約なし接種を全区で開始（5/17～6/19）
- 集団接種会場「札幌グランドホテル」にて3回目接種開始、札幌駅前通地下歩行空間に「予約なし接種特設窓口」を開設（5/19～5/29）

感染拡大防止に向けた道民の皆様へのお願い
(5/27～当面の間)

- 3つの行動の実践
 - ① 普段から、三密回避、人との距離確保、マスク着用、手指消毒、換気の徹底
 - ② 飲食では、短時間、深酒をせず、大声を出さず、会話の時はマスクを着用
 - ③ 感染に不安を感じる時は、ワクチン接種の有無にかかわらず検査を受検
- ワクチン接種の検討
- 飲食店等について
 - 感染防止対策チェックリスト項目遵守
- 学校教育活動等における感染防止対策の徹底
- 保育所・高齢者施設等で職員の体調管理を徹底、希望する職員のワクチン3回目接種等が進むよう配慮
- イベント開催について
 - 人数上限：5,000人以下または収容定員50%
 - 収容率：大声有50%・大声無100%以内
 - ※感染防止安全計画を策定する場合
 - 人数上限：収容定員まで、収容率：100%以内

- 夜間急病センターにおいて小児のコロナ陽性患者の救急外来受入を開始（5/30～）
- 集団接種会場において4回目接種開始（各区民センター：6/1～6/19（北区を除き7/20～再開）、札幌サンプラザ：6/2～、札幌市医師会館：6/3～）
- 軽症者向けに薬局から抗原検査キットを配付する事業を開始（6/1～9/30）
- 北海道日本ハムファイターズと連携した「エッセンシャルワーカーへの感謝応援キャンペーン」として、啓発ポスターや動画を作成し、チ・カ・ホ（札幌駅側）の柱巻き広告や、区役所、地下鉄構内など、市内各所に掲出（6/4～）
- 入院待機ステーションにおいて陽性者外来診療（週3日程度）を開始（6/7～）
- YouTubeにて、専門家によるワクチン解説動画を配信（6/10～）
- 北海道新聞紙面に4回目接種に係る手続きを説明する広告を掲出（6/11）
- 市内のワクチン接種実施医療機関（約600医療機関）に4回目接種における手続きを説明するポスターの掲示を依頼（6/13～）
- 訪日旅行再開に併せ、旅行者、観光事業者に向けた情報を市ホームページで発信（6/17～）
- 地下鉄中吊り、中央バス車内に4回目接種に係る手続きを説明する広告を掲出（6/20～）
- 集団接種会場「札幌エルプラザ」にて18歳以上の3回目接種を開始（6/20～）
- 1、2回目に職場接種を実施し、3回目未実施の企業・団体に北海道と連名で新型コロナウイルスワクチン訪問接種事業のお知らせを通知（6/21）
- 入院受入確保病床をフェーズ1に移行し、619床から540床へ変更(7/1～)
- 入院待機ステーションの夜間救急受入を一時休止し、陽性患者の夜間救急受入を医療機関の輪番制で対応（7/1～）
- 新型コロナウイルスワクチン訪問接種事業の対象年齢を12歳以上から5歳以上に拡大（7/1～）
- 北海道が主催する札幌大学における新型コロナウイルス関連の大学生向けセミナーに併せ学生、教職員及び近隣住民への訪問接種を実施(7/1)
- 集団接種会場「札幌グランドホテル」にて3、4回目接種を開始（7/5～7/14）
- 罹患後症状（いわゆる後遺症）に対応可能な医療機関の情報を市ホームページで発信（7/7～）
- 集団接種会場「札幌サンプラザ」にて予約なし接種を再開（7/14～）※前回実施3/8～5/13
- 入院受入確保病床のフェーズ2への移行に向けて、各医療機関へ準備を依頼（7/19）
- 入院待機ステーションにおいて夜間救急受入を再開（7/28～予定(臨時再開7/22～7/24)）